

『安心・元気・未来創造ビジョン2024～新しいおおいたの共創～』の概要

時代の要請や潮流の変化

- 1 想定を上回るスピードで進む人口減少
- 2 多様性を認め合い共生・共創する社会への要請
- 3 地球環境問題の深刻化と自然災害の脅威
- 4 新興感染症対策と社会経済活動の両立
- 5 産業を取り巻く環境の劇的な変化
- 6 デジタル社会の進展と加速する先端技術の活用

計画策定の基本的な考え方

- **これまでの成果の「継承」と新たなステージへの「発展」**
 - ・前計画「安心・活力・発展プラン2015」における成果を継承しつつ、「時代の要請や潮流の変化」を読み取った上で必要な政策・施策を見定め、変化を恐れず、明日の大分県を新たなステージへと発展させていく道標として策定
- **県民の声、思いをカタチに**
 - ・策定県民会議をはじめ、市町村長や地域住民、関係団体、高校生など、多様な県民の声を伺い、課題の一つひとつに向き合いながら策定。各施策は、県民が望む10年後の姿を描いた上で、バックキャストの考え方で取組等を整理
- **「10年後のさらにその先」も見据えて**
 - ・広域交通ネットワークの未来像や2050年のカーボンニュートラル実現に向けた挑戦など、10年後のさらにその先も見据えて、先手を打っていく施策も掲載

計画の性格

県行政の長期的、総合的な指針を示す最上位計画

計画の期間

令和6～15年度(10年間)
※ 中間年の令和10年度に見直しを実施

基本目標

- 誰もが**安心**して**元気**に活躍できる大分県
- 知恵と努力が報われ**未来**を**創造**できる大分県

主な取組

19政策 57施策 133指標

安心

7政策 24施策 49指標

1 災害対策・危機管理

- ・県土強靱化、先端技術による高度化、早期避難の実現
- ・能登半島地震も踏まえた対策(住宅耐震化、避難所の物資備蓄・空調整備、孤立集落対策等)の強化
- ・感染症対策

2 環境保全

- ・県民運動「グリーンアップおおいた」、おおいたグリーン事業者認証制度の推進

3 こども・子育て支援 ～子育て満足度日本一の実現～

- ・こどもの健やかな育ちや“共育”への支援
- ・地域社会全体で子育てを応援する環境づくり

4 健康、医療・介護 ～健康寿命日本一の実現～

- ・県民総ぐるみの健康づくり運動
- ・医療提供体制の確保、地域包括ケアシステムの充実

5 障がい者支援 ～障がい者活躍日本一の実現～

- ・障がい者自らの意志・希望、決定による“活躍”への支援

6 人権・共生社会

- ・多様な価値観を認め合う社会づくり、NPOとの協働

7 治安・県民生活

- ・良好な治安、安全・安心な消費生活、食育の推進

元気

7政策 16施策 42指標

1 農林水産業

- ・農林水産業の成長産業化(園芸・畜産の生産拡大、循環型林業の確立、環境変化に対応した水産業への転換等)

2 中小企業・地域経済

- ・中小企業の経営基盤強化、多様なスタートアップの創出・支援
- ・ものづくり産業の「稼ぐ力」の向上、地域を支える商業の活性化

3 観光・ツーリズム ～世界に選ばれるおんせん県おおいた～

- ・地域の特色を活かした多様なツーリズム、インバウンドの推進
- ・自然、文化、環境の保全と両立した持続可能な観光地域づくり

4 海外戦略・外国人との共生

- ・企業の海外展開支援と県産品の輸出促進
- ・外国人に選ばれ、多文化が共生する大分県づくり

5 人材確保・育成

- ・あらゆる産業の発展を支える人づくり、女性の活躍推進

6 芸術文化

- ・県民誰もが芸術文化を享受できる機会の充実
- ・創造性を活かした産業の高付加価値化や地域づくり

7 スポーツ

- ・世界に羽ばたく選手の育成、プロスポーツチーム等の合宿誘致

未来創造

5政策 17施策 42指標

1 交通ネットワーク、企業立地・産業集積

- ・高規格道路など、人や物の流れを活性化する広域交通ネットワークの充実
- ・東九州新幹線や豊予海峡ルート構想の実現に向けた県民の理解促進、関係県等との連携や国への働きかけ
- ・地域の暮らしを支える公共交通の維持・確保、利便性向上
- ・時代の変化に対応した多様で魅力的な企業誘致の推進

2 移住・定住、地域づくり

- ・本県の魅力により“選ばれる”移住・定住の促進
- ・持続可能なコミュニティづくりによる地域の未来への継承

3 カーボンニュートラル・GX

- ・2050年に向けた「グリーン・コンビナートおおいた推進構想」の実現
- ・脱炭素化と持続的成長の両立(GX)に挑戦する事業者支援

4 DX・先端技術

- ・あらゆる産業のDX、暮らしを支えるDX、行政DXの推進
- ・先端技術を活用した新産業の育成と地域課題の解決

5 教育

- ・遠隔教育システムなどの活用による、県内どの地域でも多様で質の高い教育を受けられる環境の整備
- ・データやAIを活用した学びの個別最適化、いじめ・不登校対策の充実
- ・大学等との連携による人材の育成・定着と地域の活性化

3つの基本姿勢

対話 連携 継承・発展

- 年齢や性別、国籍、障がいの有無等にかかわらず、多様性を認め合い、誰もがいきいきと活躍している「共生社会おおいた」を実現
- 魅力・ブランド力が高まり、移住・定住や観光、企業進出、投資など、あらゆる分野で県内外から「選ばれるおおいた」